

# 令和6年滝沢市議会定例会3月会議

- 議事日程 ..... p 1
- 一般質問（会派代表）項目 ..... p 2～p 9

令和6年3月1日

# 令和6年滝沢市議会定例会3月会議議事日程（第2号）

令和6年3月1日（金）午前10時開議

## 日程第1 一般質問（5名）

- (1) 18番 日向 清 一 議員 <滝政会>
- (2) 19番 稲荷場 裕 議員 <自由民主クラブ>
- (3) 13番 齋 藤 明 議員 <市民クラブ>
- (4) 10番 仲 田 孝 行 議員 <日本共産党>
- (5) 12番 相 原 孝 彦 議員 <公明党>

## 令和6年滝沢市議会定例会3月会議一般質問項目

日程	順序	通告議員名	質 問 事 項
3 月 1 日 (金)	1	(滝政会) 日 向 清 一	○市長施政方針について ○教育施政方針について
	2	(自由民主クラブ) 稲 荷 場 裕	○市長施政方針について ○教育施政方針について
	3	(市民クラブ) 齋 藤 明	○市長施政方針について ○教育施政方針について
	4	(日本共産党) 仲 田 孝 行	○市長施政方針について ○教育施政方針について
	5	(公明党) 相 原 孝 彦	○市長施政方針について ○教育施政方針について

順 序	通告議員・質問事項
3 月 1 日	1 滝政会 日向 清一 議員
	○市長施政方針について
	(1) 令和6年度からスタートする第2次滝沢市総合計画が、市長の公約、市民の声がどの程度反映された計画なのか伺います。
	(2) 市民環境部門
	ア 市民主体の地域づくり活動に対する支援の推進方針を伺います。
	イ 消防団と自主防災組織の連携による地域全体の防災力強化の推進方針を伺います。
	ウ 地球温暖化対策の推進方針を伺います。
	(3) 健康こども部門
	ア こども家庭センターの新設による支援体制の充実を図る関係機関との連携の推進方針を伺います。
	イ 地域医療体制の充実に向けた推進方針を伺います。
	(4) 経済産業部門・都市基盤部門
	ア 中心拠点商業地区開発事業の誘致状況と支援についての基本方針を伺います。
	イ 新規就農者等への総合的な農業経営の支援の推進方針を伺います。
	ウ 農商工連携による農業者への支援及び特産品開発の支援の推進方針を伺います。
	エ 滝沢市IPUイノベーションパークを拠点とした産業集積拠点の拡張計画の基本方針を伺います。
	オ 馬資源確保のための取組と観光関係団体及び市内事業者との連携支援の方針を伺います。
	カ 若者の移住・定住に向けた企業、地域等との連携の推進方針を伺います。
	キ 大学未来共創事業における大学、学生との連携の推進方針を伺います。
	(5) 政策支援部門
	適正な人員配置等を含めた人材育成の方針を伺います。
	○教育施政方針について
	(1) 学校施設の修繕・改修方針を伺います。
	(2) リカレント教育の推進方針を伺います。
	(3) 伝統文化や芸術の継承に児童生徒が参加する環境づくりの方針を伺います。
	(4) 学校給食における安全安心な地元産食材の活用方針を伺います。
(5) 市内小中学校の規模の適正化及び安全安心な環境の整備の方針を伺います。	

順 序	通告議員・質問事項		
3 月 1 日	2	自由民主クラブ 稲荷場 裕 議員	
		○市長施政方針について	
		武田市長就任以来1年4か月が経過し、第2次滝沢市総合計画基本構想が先日議会でも可決されました。 そこで、市政10周年目の令和6年度に向かい、市長の施政方針について伺います。	
	(1)	部門別計画で健康福祉部門を新設のこども家庭センターを含む「健康こども部門」「福祉部門」の2部門に分割した意図を伺います。	
	(2)	総合計画に掲げる重要な視点について伺います。	
	ア	「つながる滝沢」では、特にも開業が約2年後に迫っている「中心拠点商業地区開発事業」であります。市内事業者の出店や市民の雇用についての考えを伺います。	
	イ	「まなぶ滝沢」では、「大学未来共創事業」の具体的な構想を伺います。	
	ウ	「はたらく滝沢」では若者、技術者、農業者の本市への定着をどのようにお考えか伺います。	
	(3)	都市基盤部門について伺います。	
		幹線市道の整備と適正な維持管理について、公共交通の維持、観光、経済でもインフラ整備は真っ先に必要なものと考えますが、将来の考えを伺います。	
		○教育施政方針について	
	(1)	確かな学力を育む教育の推進では、滝沢市小・中学校ジョイントアップ・スクール事業でのタブレットなどを使用したICT機器授業や、専科教員の活用、大学等との連携により推進するとのことですが、具体的な方針を伺います。	
	(2)	不登校対策として「居場所づくり」におけるフリースクールや児童生徒が活躍できる場面を実現する「絆づくり」を具体的にどのように進めるのか伺います。	
(3)	いじめ防止のための実態調査を具体的にどのように進めるのか伺います。		

順 序	通告議員・質問事項
3月1日	3 市民クラブ 齋藤 明 議員
	○市長施政方針について
	(1) 令和6年度当初予算について
	令和6年度は、第2次滝沢市総合計画で目指す8年後の姿の実現に向けた初年度に当たりますが、特に力を入れる重点政策とその推進方針を伺います。
	(2) 第2次滝沢市総合計画で目指す「やさしさに包まれた滝沢」を実現するため、「つながる滝沢」「こどもまんなか滝沢」「いきいき滝沢」「まなぶ滝沢」「はたらく滝沢」の視点に基づく重点事業が設定されています。 以上の5点の視点に基づいて、特にも重要と考える取組について伺います。
	ア 「つながる滝沢」の視点について 中心拠点開発における市民が交流するまちづくり活動に向けた対応方針を伺います。
	イ 「こどもまんなか滝沢」の視点について 妊産婦、子ども医療、子育て支援に係る具体的な推進方針を伺います。
	ウ 「いきいき滝沢」の視点について
	(ア) 健康行動への意識改革を促す市民に向けた推進方針を伺います。
	(イ) 高齢者の健康づくり、役割と生きがいや介護予防に向けた支援方針を伺います。
	エ 「まなぶ滝沢」の視点について 2つの大学・学生との連携による、未来の滝沢の発展に向けた推進方針を伺います。
	オ 「はたらく滝沢」の視点について
	(ア) 働く人材育成、若い人材の地元定着、事業者の持続発展に向けた推進方針を伺います。
	(イ) ICT産業集積拠点の整備による重点産業施設形成に向けた基本方針を伺います。
	(ウ) 持続可能な農業の推進に係る、総合的な農業経営の支援方針を伺います。
	(3) 部門毎の主な取組について伺います。
	ア 「市民環境部門」
	地域づくりのための市民主体の活動に向けた支援方針を伺います。
	イ 「健康こども部門」
	未来を担う子どもの健やかな成長と地域全体での子育て支援の推進方針を伺います。
	ウ 「福祉部門」
	高齢者に対する支援について、滝沢南地域包括支援センター設置による相談支援体制の充実に向けた基本方針を伺います。
	エ 「経済産業部門」
産業の活性化につながる取組及び取組の連携による分野を超えた産業の活性化の方針を伺います。	

順 序	通告議員・質問事項
3 月 1 日	オ 「都市基盤部門」
	幹線市道の整備と適正な維持管理に向け、整備方針を伺います。
	カ 「政策支援部門」
	行政DXに対応したシステムによる各種業務の最適化及び効率化の推進方針を伺います。
	○教育施政方針について
	(1) 安全安心でいきいきと学習できる教育基盤の充実について
	少子化の進展や児童生徒の偏在化の観点から、中長期的な展望を踏まえ学校規模の適正化に向けた基本的な方針を伺います。
	(2) 「生きる力」を育む学校教育の充実について
	「生きる力」を育むため、豊かな人間性や社会性の育成充実に向けた教育の推進や、子どもたちが学びによる幸福感を味わうことができる教育の推進方針を伺います。
	(3) 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進について
	「郷土を愛し未来を切り拓く力に満ちた人づくり」について、大学や関係機関と連携・協働した学びあいの場の創出に向けた方針を伺います。
	(4) 文化に親しみ学ぶ環境の充実と文化芸術の振興について
文化芸術の振興に関わり、次世代への継承に向けた支援の方針を伺います。	

順 序	通告議員・質問事項
4	<p data-bbox="256 255 1485 304"><b>日本共産党 仲田 孝行 議員</b></p> <p data-bbox="256 315 1485 365">○市長施政方針について</p> <p data-bbox="256 376 1485 483">(1) 第2次滝沢市総合計画で、社会的包摂性が高い地域社会の実現に向けた取組を市民と行政が一体となって推進するとしていますが、市長の考える社会的包摂性が高い地域社会とはどのような社会であるのか伺います。</p> <p data-bbox="256 495 1485 602">(2) 地域医療体制の充実に向け、市民にとって必要な医療の在り方を調査・検討するとありますが、ソフト面、ハード面での具体的な方針はあるのか伺います。また、市議会から提言した「滝沢市に必要な医療体制」の反映はあるのか伺います。</p> <p data-bbox="256 613 1485 663">(3) 令和6年度の重点事業について伺います。</p> <p data-bbox="256 674 1485 757">ア 滝沢地域づくり活動推進補助事業について、5年度で滝沢市補助金等審議会が廃止される予定ですが、各地域にどのような指針で補助していくのか伺います。</p> <p data-bbox="256 768 1485 875">イ 中心拠点商業地区開発事業について、民間開発が途中でとん挫した場合の代替案の検討をすべきと思いますが、市長の考えを伺います。また、とん挫することがないように出店希望業者に出店しやすくするような支援をする考えはあるのか伺います。</p> <p data-bbox="256 887 1485 994">ウ 妊産婦保健事業とこども家庭総合支援事業を重層的に捉え、支援員の配置増を行いながら乳児への月1回の無料おむつ配布等で、子ども虐待等を防止する取組を行う考えはあるのか伺います。</p> <p data-bbox="256 1005 1485 1088">エ 農業担い手育成対策事業で、新規就農者を含め家族農業を守り育てる視点はあるのか伺います。</p> <p data-bbox="256 1099 1485 1149">(4) 各部門の主な取組について伺います。</p> <p data-bbox="256 1160 1485 1285">ア 子育て環境について、第2子以降の保育料の無償化を継続するとありますが、第1子から無償としている自治体も増えています。本市も、安心して子育てができる社会環境づくりを推進していくというならば、国の動向に関係なく第1子からの無償化をめざすべきと考えますが、市長の考えを伺います。</p> <p data-bbox="256 1296 1485 1422">イ 高齢者に対する支援について、自分らしく暮らせる長寿社会をめざすとありますが、第9期介護保険事業計画（案）では、特別養護老人ホーム等のハード面には一切触れず、入居待ちの高齢者への要望には応えるものにはなっていません。これらの高齢者に応える施設の増設等を計画に加えるべきと思いますが、市長の考えを伺います。</p> <p data-bbox="256 1433 1485 1541">ウ 市内企業への支援について、必要な支援を展開するとありますが、産業振興条例の趣旨からも経済の地域循環を重視する観点で、盛岡市で6年度に予算化したように住宅リフォーム事業を緊急に展開すべきと考えますが、市長の考えを伺います。</p> <p data-bbox="256 1552 1485 1601">○教育施政方針について</p> <p data-bbox="256 1612 1485 1760">(1) 教育環境の充実にについて、中長期的な展望のもとに学校規模の適正化の検討を進めるとありますが、検討する場に参加できる関係者はどのように選ばれるのか伺います。また、教職員の多忙化を解消するとありますが、統合型校務支援システムの導入や校務用パソコンの更新以外で、具体的な方策を伺います。</p> <p data-bbox="256 1771 1485 1879">(2) 「生きる力」を育む学校教育の充実にについて、学びによる幸福感を味わえるような学校教育をめざすとありますが「学びによる幸福感」をどのように捉えているのか伺います。</p> <p data-bbox="256 1890 1485 2016">(3) 文化に親しみ学ぶ環境の充実と文化芸術の振興について、長い歴史に培われた郷土の遺産である文化財を広く理解してもらうとありますが、文化財に直に触れ、子どもや市民が誇りをもって守っていく自覚を育てていくことが重要と考えますが、教育長の考えを伺います。</p> <p data-bbox="256 2027 1485 2152">(4) 望ましい食習慣を育む学校給食の充実における安全安心な学校給食の提供については、日本国憲法が定める「義務教育費は無償」の立場から、東京23区においてこの4月から学校給食費の無償化が拡大するように、本市も学校給食費の無償化に進むべきと思いますが、教育長の考えを伺います。</p>



順 序	通告議員・質問事項	
3 月 1 日	5 公明党 相原 孝彦 議員	
	○市長施政方針について	
	(1) こども家庭センターの設置について、以下の2点を伺います。	
	ア	ワンストップ対応の体制の構築はもちろんです。集える場、相談できる場、共有できる場など機能としての場づくりが重要と考えますが市長の考えを伺います。
	イ	こども家庭センターには、教育委員会まで含め、子どもに関する相談、手続きのすべてが行える体制とすべきと考えますが、市長の考えを伺います。
	(2) 「つながる滝沢」について、以下の3点を伺います。	
	ア	滝沢地域づくり活動推進について、昨今、自治会員の高齢化により班長職に就ける方が減少している地域が増えています。自治会役員のなり手不足に対する市長の考えを伺います。
	イ	中心拠点商業地区開発について
	(ア)	周辺の渋滞対策として、県道16号滝沢南中学校付近の道路改良工事との兼ね合いをどのように考えているのか伺います。
	(イ)	「市内事業者の出店に向けた支援」の方針を伺います。
	ウ	地域愛着向上について、ここ数年取り組んでいますが、過去の評価から本年の事業へのアップデートはあるのか伺います。
	(3) 「こどもまんなか滝沢」について伺います。	
	こども家庭総合支援事業について、子どもに対する虐待の悲しい事件が見受けられます。県の児童相談所との連携をどのように行っていくのか伺います。	
	(4) 「いきいき滝沢」について伺います。	
	高齢者の健康づくり、介護予防に向け、どのような支援を行われるのか伺います。	
	(5) 「まなぶ滝沢」について伺います。	
	2つある大学の学生の奨学金の肩代わり、若しくは補助制度を構築すべきと考えますが、市長のお考えを伺います。	
	(6) 「はたらく滝沢」について伺います。	
	若者が将来に渡って滝沢市に移住・定住のきっかけづくりとなる働く場の確保、特にもイノベーションセンター西側の県用地取得に向けた計画について、市長の考えを伺います。	

順 序	通告議員・質問事項	
3 月 1 日	(7) 市民環境部門	
	ア	地域ではリーダーが必要です。新たな取組も、行事削減も、地域活性化もリーダーが必要です。リーダーの育成、あるいは地域づくり支援職員の派遣等による地域活性化について、どのようなビジョンをお持ちか伺います。
	イ	二酸化炭素排出量の削減に係る重層的な取り組みとして、可視化はもちろん、電気自動車、自然エネルギーの取入れ、リサイクル意識の徹底など、温暖化対策に向けた施策を伺います。
	(8) 経済産業部門	
	ア	クラウドファンディングと共に友好都市を締結し、チャグチャグ馬コなどを現地で見てもらい、友好を深めることで、自然と滝沢に興味を持ってもらう方法もあると考えますが、市長の考えを伺います。
	イ	資材・飼料の高騰や自然災害被害などを考慮した農家への具体的な支援策を伺います。
	(9) 教育文化部門	
	ア	市内の学校施設の老朽化は目に見える状況ですが、子どもたちが生き生きと学習するため改修工事は必要です。改修費用の確保のため市長はどう動かれるのか伺います。
	イ	食材も高騰しており、学校給食の継続もままならない状況になってきていますが、保護者の負担軽減のための施策を伺います。
	(10) 政策支援部門	
	市役所の技術職員の確保が急務と考えます。職員の募集など確保対策を伺います。	
	○教育施政方針について	
	(1) 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進について伺います。	
	リカレント教育推進事業と絡めて2つの大学で、誰でも学べる土日を利用した大学の公開講座のような学べる環境が重要と考えますが、教育長の考えを伺います。	
	(2) 文化に親しみ学ぶ環境の充実と文化芸術の振興について伺います。	
	ア	湖山図書館について、読書だけの図書館から、活用する、調べる等、新しい図書館の在り方を模索していくべきと考えます。そのためには電子化、学校図書館とのネットワーク化等が必要と思いますが、教育長の考えを伺います。
	イ	小中学生が文化芸術にふれる機会や伝統文化や芸術の継承に、小中学生が参加できる環境づくりが重要と考えますが、教育長の考えを伺います。
	ウ	郷土資料である民具を見学できる機会の確保のための方針を伺います。